

市民とつながる

議会だより いちのせき

No.85 2026.5.1

CONTENTS

2月通常会議

- 話し合ったことズーム
アップ（議案審議）…… 4
- 代表・個人質問 …………… 8



[巻頭特集]

語ろう市議会 ×
両磐4Hクラブ

- 特集 -

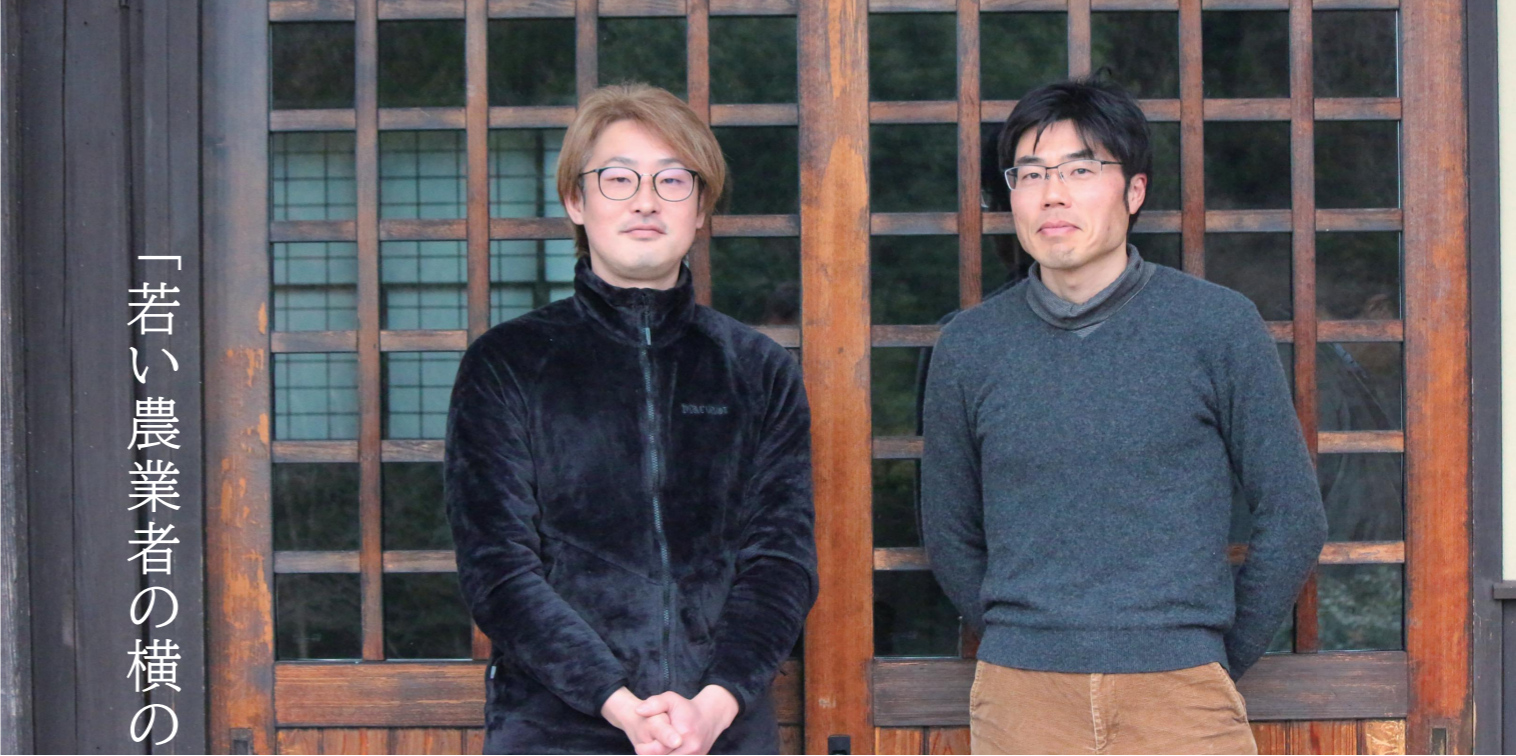
五ろ市議会 × 両磐4Hクラブ

より良い農業と地域づくりのために集まる若手農業者の組織「両磐4Hクラブ」で活動し、共に移住者でもある千葉健司さんと山崎裕也さんの2人に、活動の様子と今後の課題、市議会に期待することなどを聞きました。



両磐4Hクラブ

4Hクラブとは、Hands：働く手を鍛える、Head：科学的に考える頭を養う、Heart：誠実な心を養う、Health：健康な心を養う—を指針に、若い農業者が中心となって組織された団体。全国で800クラブ、岩手県では10クラブ以上が活動する。農業経営や技術向上を検討するプロジェクト活動を中心に、消費者や他クラブとの交流、地域ボランティア活動を行っている。両磐4Hクラブでは令和7年、恒例の農業祭や農家との懇親を目的としたバーベキュー会のほか、農業指導士やJA、一関市、岩手県の担当者との意見交換会を開催した。令和7年度のメンバーは13人。
(左上から時計回りに) 令和7年のクラブ大会、農業祭、バーベキュー会



「若い農業者の横のつながりをつくりたい」

両磐4Hクラブ会長
千葉 健司 さん(43) 東京都江東区出身

モットーは「人生は1回しかない」。東京で働いた後、35歳の時に祖父の家がある一関市川崎町に移住。農業を生業に、改修した古民家で農家民宿と農産加工業を営む。

両磐4Hクラブ員
山崎 裕也 さん(46) 茨城県水戸市出身

東京の加工食品メーカーで研究開発に従事した後、地域おこし協力隊として一関市に赴任。任期終了後は西洋野菜の栽培や地域野菜のブランド化に取り組む。

—— 活動内容は。
千葉さん メインは地域貢献と交流、農業の発展に貢献することです。さまざまなイベントに参加や出店をして一緒に盛り上げたり、地元の小学校や保育園、幼稚園の子供たちを圃場に呼んで土に親しんでもらったりする活動をしています。

—— 子供たちに体験してもらおう狙いは。
千葉さん 将来の農業の担い手になってほしいという思いもありますが、食べ物がどうできるのかを知ってもらうのが狙いです。関東では「魚は刺し身の状態で泳いでいる」と思っている子供がいると耳にしたことがあり、今はオールシーズン豊富な種類の野菜があるので旬が分からない子供もいます。ここでは身近な場所でのように食べ物ができているのが見えるので、農業を通じて知ってほしいと思っています。

—— 地域との交流はどんなことを。
山崎さん 農家が近くにいる環境は地域ならではのので、もっと話せるきっかけをつくりたいと思っています。市外に出て会社勤務などを経験し、頭を柔らかくして戻ってくる若者に期待します。また、「全国でやっていないことを初めてやる市議会」になることを望みます。「前例がないからやらない」ではなく、「前例をつくる」つもりでやってもらえるといいですね。僕らが希望を持てるような政策をお願いします。



いろいろやっています。家庭菜園をしている人たちからは「専門家のやり方はやはり違う」という声を聞きました。「こつ」というか、どういうところに注意すればいいかが参考になるみたいです。
千葉さん ユーチューブでは分からないところもありますからね。それから、農業ってみんなで作るのがいいと思うんです。「結」ですかね。
—— 「結」ですか。
千葉さん 今、改めて見つめ直さなければいけないのは人のつながりだと思います。デジタルではなく、山崎さん さまざまな分野の農家さんがいるので、行政や教育委員会にも協力してもらい、みんなで一緒にできると思います。
—— 4Hクラブの課題は。
千葉さん 農業人口、特に若手の減少でクラブの維持が難しくなりそうです。クラブ員が減ると予算も減るので、それに比例して活動費も減り、何もできなくなってしまいます。正直にお伝えすると、次の役員改選期に解散の可能性もあります。農業の

横のつながりを維持するためにも継続したいと思っています。
—— 目標、やってみたいことは。
千葉さん 行政とのタイアップです。今の4Hクラブの窓口は岩手県になっています。一関市には何らかの形で関わっていただきたいと思っています。そして何かをやってみてくださいね。関わる人数が増えると活動の幅も広がるので、さらにいろいろなことができる。最終的には規模を大きくして次の世代につなぎたいと思っています。
山崎さん 一関市は全国的に見ても農家の数は多いけれど、若手の農業人口が少ない。ただ、毎年若い就業者はいると聞いていますので、そういう人たちと接点をつくり仲間を増やしたいですね。
—— 市議会に期待することは。
千葉さん 一関市と平泉町が農業分野でもっと関係を築いてほしい。構築には行政の力が不可欠なので、議会を取り上げて推進してほしいです。「両磐4Hクラブ」という名前ですが現在は平泉町のメンバーはいないので、関係が深まればクラブ員も増え、若い新規農業者の地盤づくりに貢献できると思います。

取材を終えて

移住者のお2人が、両磐4Hクラブで農業の発展と地域貢献のために活動されていることに感動しました。保育園児や小学生の子供たちが土に親しみ、収穫の喜びを感じ、四季折々の野菜を食べる。一度市外に出た人も、こついった思い出や体験が地元に戻るきっかけになるかもしれないと思いました。私たち議員も頭を柔らかくしなければなりません。
(広聴広報委員 佐藤真由美、森英隆)



＞ 当初予算

* 議案第11～21号 令和8年度一般会計予算ほか10議案



令和8年度予算が成立 人口減少への対応を最重点に

令和8年度当初予算(一般・特別・企業の各会計で計11議案)は、予算審査特別委員会を設置し、総括質疑と分野別の分科会審査を行い、本会議で全会計とも可決しました。このうち一般会計予算は766億2,227万円で、昨年度予算と比較すると81億7,196万円の増加となりました。

総合計画基本構想に掲げる将来像の実現に向け、当市の最大の課題である人口減少への対応を最重点に推進するとともに、多様化する市民ニーズへの的確な対応を図るための予算編成となっています。

【主な新規事業】

- 保育所等ICT化推進事業費
- シニア世代交流の場づくり支援事業費補助金
- 通学路安全確保整備事業費
- みちのくGOLD浪漫推進事業費
- 課題解決型支援事業費
- 地域経済循環創造事業補助金
- 地域農業プロジェクト推進事業費
- 未来のひととしごとを育てる事業費補助金

反対討論

国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定、一般会計予算などに反対 (岡田もとみ議員)

令和8年度から開始される子ども・子育て支援金の財源確保の仕組みとして、現行の健康保険税に納付金分を上乗せして徴収するのは事実上の増税である。国が本当に子育て支援を必要とするならば、国民に負担増を強いる国民健康保険税の上乗せではなく、国の予算を大幅に増やすべきと考えることから反対する。

賛成討論

国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定、全会計の予算などに賛成 (佐藤敬一郎議員)

人口減少の影響は市民生活のさまざまな場面で表面化し、また、市民ニーズも多様化する中において、取り組むべき重要な施策を明確に示し、財政の健全性の確保に留意しながら、新たな総合計画の三つの基本目標である、ひとづくり・まちづくり・しごとづくりを柱に予算を編成されたことに賛成する。

表決が分かれた案件

- * 議案第4号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定
- * 議案第11号 令和8年度一般会計予算
- * 議案第12号 令和8年度国民健康保険特別会計予算
- * 議案第13号 令和8年度後期高齢者医療特別会計予算

会派	清和会				一関みらい				輝郷会				日本共産党 一関市議団		公	無	決議結果												
氏名	門馬功	皆川千秋	那須勇	佐藤浩	菅原行奈	千葉ちあき	岩淵典仁	千葉誠	永澤由利	佐藤敬一郎	佐藤幸淑	石黒一広	千葉信吉	藤代崇	千葉幸男	猪股晃		森英隆	岡田もとみ	佐藤真由美	千葉栄生	齋藤禎弘	岩淵優	佐藤進治	小野寺道雄	沼倉憲二	勝浦伸行		
議案第4号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	議長 可決	
議案第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○		可決
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○		可決
議案第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○		可決

○=賛成 ×=反対 欠=欠席 ※公=公明いちのせき、無=無会派

2月通常会議で話し合ったこと

令和8年定例会第123回2月通常会議
2月17日～3月12日/会議期間24日間
会議では条例改正、新年度予算など議案35件を審議し、原案のとおり可決しました。

ズームアップ

＞ 補正予算

* 議案第10号 令和7年度一般会計補正予算(第10号)



配合飼料価格安定緊急支援交付金など 6,100万円を追加

第10号補正では、配合飼料価格安定緊急支援交付金3,664万円を追加し、物価高騰に伴う支援策として、乳用牛、和牛繁殖牛、肥育牛の飼養頭数に応じて、配合飼料の購入に要する経費の一部を支援する事業費を計上しました。牛を出荷販売する畜産経営体のうち、JAいわて平泉の生産部会に加入する経営体に対し、乳用牛1頭につき7,000円、和牛繁殖牛1頭につき4,000円、肥育牛1頭につき6,000円をそれぞれ交付。生産部会に加入していない経営体に対しては、配合飼料1トにつき260円を交付することとしました。

また、住宅周辺でのツキノワグマの出没リスク軽減のため、厳美地区を対象に、住宅の庭や敷地などにある放任果樹を、所有者からの申請に基づき、事業者に委託して伐採する有害獣誘因木伐採事業費1,500万円などを盛り込みました。

〈補正予算に計上した主な事業〉

主な事業	補正額(増額)
公共交通事業者燃料価格高騰対策支援交付金	321万円
有害獣誘因木伐採事業費	1,500万円
配合飼料価格安定緊急支援交付金	3,664万円
農業水利施設電力価格高騰対策支援交付金	295万円
有害鳥獣対策事業費	320万円

＞ 発委・発議

* 発委第1号 市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定

行政組織条例の一部を改正する条例の制定に伴い、産業建設常任委員会の所管である商工労働部の名称を、商工観光部に改正をしようとするものです。

* 発委第2号 中東地域の緊張緩和と平和的解決を求める決議

中東地域の緊張がこれ以上高まることなく、関係国が最大限の自制の下、対話と外交による平和的解決に向けた努力を重ね、地域の安定と世界の平和が確保されることを強く願うものです。

* 発議第2号 米の適正価格の形成と生産者・消費者双方に配慮した持続可能な稲作政策を求める意見書
意見書を国や関係機関に提出するものです。

こんな質疑がありました

- Q. 配合飼料価格安定緊急支援交付金について、農家の実情など農業者の声は確認したか。
- A. JAいわて平泉から要望を頂き、これに対応して支援するものである。
- Q. 生産部会への加入の有無で金額が違う理由と詳細は。
- A. 生産部会加入者は、これまでの支援の経過なども検討した上で2分の1を支援することとし、加入していない民間の経営体は、価格安定制度生産者積立金の3分の1を支援しようという考えである。

こんな質疑がありました

- Q. 有害獣誘因木伐採事業費について、自ら管理できない状態とは具体的にどのような状態か。
- A. 果実が実った場合、適切な時期に収穫するよう呼びかけてきたところだが、収穫することができない高齢者や、木の枝が高い場所において収穫できないような状態などが想定される。
- Q. 空き家なども想定しているか。
- A. 空き家の所有者の意思が確認できることを伐採する条件にしたいと考えている。

R8新規事業 地域農業プロジェクト推進事業費 (予算額1,000万円)

Q | 事業の詳細内容は。

A | 農作業の集約化、分業化、経営の組織化および法人化の必要性について、集落営農組織や法人、建設業などの多業種、農業以外の業種との意見交換などを通じて周知するとともに、経営の多角化や新規参入に興味を持つ人を募り、新たな農業の仕組みの構築に取り組みようとするもの。専門業者に業務委託する。



R8新規事業 危険空家等解体費補助金 (予算額500万円)

Q | 補助金の積算根拠と具体的な内容は。

A | 近隣自治体で実施している補助制度の上限額や交付実績を参考に、1件当たり上限50万円、10件分の予算を見込んだ。家財道具などの処分費は除き、解体、撤去および廃材の処分に要する経費を対象とし、補助率は補助対象経費の5分の4とした。



R8新規事業 みちのくGOLD浪漫推進事業費 (予算額1,045万円)

Q | 協議会に加入するメリットと事業を通して期待される効果は。

A | 地域ブランド力の向上、広域連携の枠組みへの参加、産金ゆかりの文化財の魅力発信と活用などにつながると考えている。効果は、ブランド力を生かした特産品などの販売促進、広域連携による滞在周遊観光の促進による地域経済の活性化、歴史文化の再認識による郷土愛の醸成などを見込んでいる。

R8新規事業 駅東工場跡地管理運営事業費 (予算額5,844万円)

Q | 令和8年度の目標は。

A | 令和7年度は土地開発事業者の決定と土地利用計画および土地利用ガイドラインの策定であり、令和8年度はこの成果を踏まえ、土地開発事業者が開発の設計に着手することを目標としている。

Q | 民間活力導入可能性調査委託料の内容は。

A | 公共的サービス機能の整備を民間活力で実施した場合と、市が直接整備した場合のコストやサービス水準を比較し、どちらがより合理的かを検証する調査である。具体的には、公共的サービス機能の配置条件や市の関与を整理した上で、官民連携手法による施設整備への民間事業者の意向調査、事業スキームなどの検討、財政負担軽減効果の検証、事業スケジュールの作成、事業実施の課題整理などを想定している。

Q | 市民への説明、公表は。

A | 市のホームページや市広報で進捗^{しんぱく}情報を知らせているほか、一ノ関駅東口まちづくり株式会社もホームページで周知している。

R8新規事業 市政情報発信事業費 (予算額2,653万円)

Q | 事業の目的とメールマガジンによる情報の発信方法は。

A | 首都圏など在住の一関市出身者や、ゆかりのある人、U・Iターンを検討している人などを対象にイベントやふるさと納税などの情報を発信し、市の魅力を共有していくことが目的。まずはさまざまな事業の連絡手段として保有しているメールアドレス宛てに、メールマガジンへの受信登録を呼びかけるメールを送信し、受信登録の同意をいただいた人を対象に行う。

予算審査特別委員会

総括質疑

予算審査特別委員会では、2月27日と3月2日の2日間、総括質疑を行いました。令和8年度の予算について13人の委員が質疑しました。新規事業を中心に主な質疑、答弁内容を紹介します。

R8新規事業 放課後児童健全育成事業費 (予算額3億9,839万円)

Q | 運営委託料と運営費補助金の積算根拠は。

A | 市では、公設の児童クラブには指定管理料、民設の児童クラブには委託料として運営経費を支出しており、いずれも国の子ども・子育て支援交付金の交付要綱で定められた基準額に基づき、開所日数や利用児童数による基準額のほか、長期休業中の開所状況などに基づく各種加算分、公設クラブには利用料の減免分を含めた額を市内22の児童クラブごとに積算している。運営費補助金は、令和6年度の実績に年度途中の入所分も通年換算した額を加え、令和7年度の実績見込み額を合わせて積算した。



図書館費 (運営事業費) (予算額1億2,226万円)

Q | A1などを活用した図書館情報システムの導入に係る経過と具体的な内容、期待される効果は。

A | 現在のシステムのリース期間が令和9年2月で終了することから、国の地域未来交付金の活用を見込み、導入することとした。具体的にはA1を活用した蔵書探索機能、利用者カードのマイナンバー連携機能の2点を新たに追加する。蔵書探索機能では資料名、著者名の一致検索では見つけにくかった資料が、キーワードの入力だけで探せるようになるなどの効果が期待される。



R8新規事業 課題解決型支援事業費 (予算額3,550万円)

Q | どのような対象分野と活用を期待しているか。

A | 制度の対象分野は限定せずに幅広くしており、課題も行政の把握するものに限らず想定している。本制度の活用により、市内で起業や第二創業など新たな仕事の創設、課題解決に向けた取り組み、情報共有による波及効果、さらに課題解決に挑戦しようとする市民が増えることを期待している。

Q | 令和12年度まで5カ年とした理由は。

A | 企業版ふるさと納税の制度上、活用できる期間が限定されており、当市では令和12年度が期限となることから、実施期間を5年間とした。

R8新規事業 危険鳥獣対策事業費 (予算額944万円)

Q | これまでと比較し特に強化した点は。

A | クマによる被害現場の確認やわなの見回りの報酬額を1時間当たり1,250円から2,500円に増額した。新たにイノシシについても、わなの設置や見回りを報酬の対象とし、1時間当たりクマと同額の2,500円を支払うこととした。また、クマの捕獲に対する謝礼は、国の鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業を財源として1頭当たり8,000円を給付していたが、市独自分として2万2,000円を給付し、合わせて3万円とした。

代表質問は2月18日に5人が登壇し、令和8年度施政方針と教育行政方針などをいただきました。
(文責は各議員)

市長の所信をただす!



議員の素顔をお見せします
#ひとつこと
今回のテーマは・・・
#マイブーム

輝郷会
千葉信吉 議員
ちばのぶよし

御朱印集め

令和8年度施政方針

Q 台湾との相互理解等連携の推進を掲げているが、今後どのような事業展開が図られ、取り組みを進めるのか。

A 観光誘客や企業誘致、投資の働きかけ、農産物や特産品の販路開拓である。企業誘致は何件かの立地合意に至った。今後も産業界交流による仕事づくり、大学との連携など多角的な交流を進め、人材育成にもつなげていきたい。

Q まちの保健室の開設とあるがどのような体制で開設し、その目的と事業内容は。

A 高齢者の外出を促すきっかけとなるよう、日常的に立ち寄る機会が多い店舗などで保健師や栄養士らが健康相談に応じる。令和7年度は一関地域で試行的に実施したが、令和8年度は市内全地域で展開していく。

まちの保健室

清和会
門馬 功 議員
もんまい さお

孫とのライン

持続可能な行財政運営を

Q 質の高い行政サービスを持続的に提供できる行財政改革、施設保有の適正化と長寿命化の取り組みについて伺う。

A 業務のアウトソーシング(外部委託)の推進や私有財産の売却、各種研修の充実による次代を担う職員の育成に取り組む。施設管理の基本方針としては、原則として施設の新規整備は行わず、新たなニーズへの対応は既存施設の用途の転用や多目的化、複合化などで対応する。また、施設の長寿命化については、壊れたら直すという対症療法的な修繕でなく、壊れる前に計画的に修繕を行う予防保全を基本とし、保全費用の縮減を図りながら、計画的な施設の維持修繕に取り組んでいる。

人材育成基本方針 策定の趣旨

安心して出産し、子育てできる取り組みは
多様な働く場の確保・創出支援等は

日本共産党一関市議員団
岡田もともみ 議員
おかだ もともみ

せやろがいおじさん

市民の暮らしを支える施策を

Q 農業分野について、担い手支援の奨励を農地集積の取り組みにした理由は。

A 中山間地は耕作されなくなる農地が増えることが懸念され、目標地図案を作成した組織と農地の貸し借りを担い手の双方に奨励金を交付する。

Q 林業の新規就業者への支援とあるが、既存の林業従事者へ支援を拡充する考えは。

A 新たに雇用する場合に必要な安全装備品の購入支援や、検定試験に関する経費に支援を行う。

Q 子育て世帯への経済的負担の軽減策とは。

A インフルエンザ予防接種費用の一部助成を高校生と妊婦に拡充するなど。

中山間での草刈作業

一関みらい
岩淵典仁 議員
いわぶち のりひと

読み聞かせ

学校規模の適正化と適正配置

Q 児童生徒数の減少が続く中、学校規模の適正化と適正配置は本市にとって避けられない課題であり、子供たちの教育環境を将来にわたり確保するために計画的に取り組む必要がある。その上で、第3期教育振興基本計画の初年度として、単なる課題共有にとどまらず、学校規模の適正化と適正配置を着実に推進すべきではないか。

A 少子化の進行や複式学級の増加を踏まえ、大きな課題と認識している。今後は児童生徒数の推移や学校施設の老朽化などの情報を地域にも広く提供し、区長会や地域協働体との意見交換を行いながら、地域全体で理解を深め、今後の学校の在り方を検討していく。

「読み聞かせ」学校ボランティア

公明いちのせき
岩淵 優 議員
いわぶち まさのぶ

朝の読書

地域計画実行の取り組みは

Q 地域計画の実行に向けた協議を活性化する取り組みや、基盤整備事業を希望する地区への導入支援について伺う。

A 積極的に農地集積に取り組む集落を創設した。集落などの話し合いで地域計画の目標地図案を作成した組織、また、その地図に基づいて新たに農地の貸し借りなどを行う担い手の双方に奨励金を交付することで農地集積を促進する。基盤整備事業を希望する地区への導入支援は、令和8年度から新たに専門職員を1人配置し、事業や制度の周知を行い、地区内の話し合いを促進して合意形成を支援する。

基盤整備が必要な中山間地域の圃場

その他

○ 水道基本料金の減免
○ 民間委託を行っている労働者の賃金

○ 包括的な相談体制の構築とは
○ 不登校への対応は

各会派の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、質問の様子が視聴できます

代表質問とは?

議員が会派単位の行動をとっている議会において、施政方針、教育行政方針について個々の議員の質問に先立ち、会派を代表して行う質問。一般質問の趣旨である「行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信表明を求めるもの」をより明確に行うため、平成30年3月定例会から導入しました。

***2 地域計画(地域農業経営基盤強化促進計画)**
「人・農地プラン」が地域計画として法定化(令和5年4月施行)。誰がどのように農地を使って農業を進めるかをまとめた計画で、農業者や関係機関の話し合いにより策定する。

***1 第3期教育振興基本計画**
令和8年度から令和17年度までの市の教育の目標や基本的な方針を示す計画。基本目標に「郷土を愛し 自ら学び 未来を拓く 一関のひとづくり」を掲げる。

佐藤進治 議員
さとう しんじ
花・野菜のプランター栽培

安心して利用できる公共交通を

Q 民間路線バスの廃止や減便、市営バス利用者の減少、行政の財政負担が増加する中で、安心して利用できる公共交通の取り組みは。

A 高齢者をはじめ、多くの方が安心して利用できるようにするため、利用者ニーズの把握に努め、市営バスの乗車人数が少ない路線については、地域住民や事業者と協議の上、**デマンド型乗合タクシー**^{*5}への再編・見直しを進めている。

Q 公共交通ネットワークの維持は。

A 地域を越えて運行する民間バスが廃止になる場合、引き継ぐ事業者があれば運行支援を行い、ない場合は廃止路線の代替バスとして市営バスが継続して運行し、ネットワーク維持に努める。



一ノ関駅前バスターミナルで乗客を待つバス

その他のQ&A

- 市営住宅の設備の設置状況は
- 市営住宅の入居条件の緩和は



佐藤真由美 議員
さとう まゆみ
チョコQ助

和牛農家への支援強化を

Q 市内肥育農家は飼料高騰、子牛価格上昇により、子牛を購入できない状況である。いわて南牛ブランドをどう守っていくのかを伺う。

A いわて南牛は肉質に優れ、流通業界からも高評価が得られており、繁殖から肥育まで一貫生産する取り組みが必要である。地域内保留対策事業で肥育素牛導入に対し、1頭当たり導入単価10%か5万円のいずれか低い額を補助している。

Q 今、肥育農家は希望が持てず疲弊している。**肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン)**^{*4}の発動を国・県に要望すること、また、地域内保留対策事業費補助金を引き上げる考えはないか伺う。

A 生産部会と意見交換し、検討していく。



黒毛和牛

その他のQ&A

- 保育所入所における待機児童の解消は
- 加齢性難聴者への補聴器購入費補助を



藤代 崇 議員
ふじしろ たかし
香り豊かな韓国花茶

児童生徒のクマ被害防止を

Q 下校時、学校周辺にクマが出没した際、保護者による迎えが難しい場合には市の負担でタクシーによる送迎を検討してはどうか。

A 公費負担のタクシー送迎について、送迎が難しい家庭の事情などを踏まえ、登下校の安全確保のために一つの手段であると捉えており、できることは積極的に取り組んでいきたい。

Q 緊急時には**スクールバス**での送迎を学校長の判断で可能にしているようだが、令和5年からの事例は。

A スクールバスの弾力的な運用は、クマの出没があった場合にその地域にバスのルートがあれば、生徒の自宅付近に降ろすなど臨時的な対応を現在も行っている。



クマ出没時の子供の安全確保が第一

その他のQ&A

- インバウンドを含めた観光振興



那須 勇 議員
なす いさむ
生成AIの活用

農業振興の担い手確保を

Q 農業と建設業の連携について、建設業が持つ人材や機械、ノウハウを農業分野に活用することで、高齢化や後継者不足に対応する担い手確保につながると思うが、市の考えは。

A 建設業の農業分野への参入は、農作業の集約化や分業化を推進する上で有効な手段と考えている。市として連携調整にも取り組んでいきたい。

Q 「**オーガニックフェスタ in いわて2025@一関**」^{*3}が昨年開催されたが、有機農業の推進や有機農産物のPR活動の観点から、今後市単独で開催する考えはないか。

A いちのせき産業まつり農業祭において、関連するブースを設置するなど有機農業のPRを工夫できるのではないかと考えている。



一関遊水地記念緑地公園で開催された「オーガニックフェスタ in いわて2025@一関」

その他のQ&A

- 有機農業の推進
- 農地バンクの現状
- 農地の保全対策



千葉 誠 議員
ちば まこと
プレミアリーグ観戦

建設業者の維持確保を

Q 公共工事は市内建設業者の経営と雇用、技術継承を支える基盤である。事業量の減少は経営体力をそぎ、設備投資や人材育成の停滞につながる。道路や上下水道の維持、災害時の初動対応などは地域業者の存在が前提。公共工事の減少が市内業者に与える影響と、市の課題認識を伺う。

A 公共工事は地域建設業の経営や雇用を支える重要な事業であり、災害対応や除雪体制確保の観点からも担い手の維持は不可欠。市としては、一定規模の発注確保に努めており、新年度は近年でも高い水準の予算を計上している。



生活を支える担い手の維持

その他のQ&A

- 一ノ関駅東口工場跡地の利活用
- 西側中心市街地の活性化



第123回 2月通常会議



個人質問は2月19、20日の2日間で14人の議員が登壇し、活発な議論を展開しました。

(文責は各議員)

登壇議員	ページ
千葉 誠	議員 …… 10
那須 勇	議員 …… 10
藤代 崇	議員 …… 11
佐藤真由美	議員 …… 11
佐藤 進治	議員 …… 11
沼倉 憲二	議員 …… 12
石黒 一広	議員 …… 12
菅原 行奈	議員 …… 12
森 英隆	議員 …… 13
齋藤 禎弘	議員 …… 13
佐藤敬一郎	議員 …… 13
千葉ちあき	議員 …… 14
猪股 晃	議員 …… 14
千葉 栄生	議員 …… 14

議員の素顔をお見せします #ひとつこと

今回のテーマは… #マイブーム

*5 デマンド型乗合タクシー

利用者からの事前予約に応じて運行するタクシー。一つの便に複数の予約者がいる場合は乗り合いでの利用となる。

*4 肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン)

農林水産省が実施している支援制度。肥育牛の標準的販売価格が、標準的生産費を下回った場合に、生産者にその差額の9割を交付する。

*3 オーガニックフェスタ in いわて

自然との調和を目指す生産者と消費者が交流するイベントで、実行委員会が県内各地で開催。令和7年は一関を会場に有機野菜の販売や講演会などが行われた。

佐藤 敬一郎 議員
さとう けいいちろう

水耕栽培野菜を買う

一ノ関駅東西通路の整備は

Q ^{*9} JR一ノ関駅東西自由通路は、現在の跨線橋を歩行者専用で整備し、整備費用は60億円から70億円とされ、高額だといった声がある。金額の算定根拠と市の関与の在り方、整備費用の妥当性を伺う。

A JR東日本の安全基準や技術基準に基づき設計施工が行われる必要があり、市が構造形式や工法を決定し代替案として提示することは現実的に難しい。市の関わり方は、JR東日本からの提案を踏まえ、資料の精査やコスト削減について継続的に協議を行うこと。自由通路に求める規模と機能やデザインについて利用者やまちづくりの視点からJR東日本に提案し、事業費の縮減や工期の短縮につながるよう努める。



一ノ関駅東西自由通路西口側

その他のQ&A

- 新規就農者への支援は
- 住宅の耐震診断・改修工事は

齋藤 禎弘 議員
さいとう よしひろ

焼酎のお湯割り

放課後児童クラブ無償化を

Q 子育て世帯の支援のため、放課後児童クラブの利用料をふるさと応援基金などを活用して無償化するべきでは。

A 保護者が家庭事情などによって利用を判断するもので、利用しない家庭もあることから利用者から応分の負担で公平性を確保する必要があるため無償化はできない。また、無償化は安定的な財源を確保した上で実施すべきものである。

Q 無償化に必要な予算は。

A 約1億800万円である。

Q 令和8年度の施政方針には、子育て世帯の経済的負担軽減とあるが。

A 学校給食の食材費高騰分の補填や、18歳までの医療費の無料化などを実施している。



市内にある放課後児童クラブ

その他のQ&A

- 有機農業の拡大を

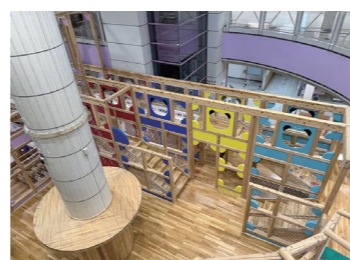
森 英隆 議員
もり ひでたか

家族でお出かけ

室内遊び場などの必要性は

Q 市内の子育て世代のリアルな声として、遊び場の不足という意見がある。市民の声や子供たちを取り巻く環境を鑑みると室内遊び場は今すぐにも必要だと思うが、どう捉えているか。

A 天候に左右されず、子供たちが元気に体を動かして遊べる場所がほしいという要望があることは認識している。一ノ関駅東口工場跡地の利活用において、市が導入した公共的サービス機能の一つとして「屋内型こどもの遊び場」の設置を含む子育て支援機能を示している。



遠野市にある大型木製遊具施設「TOMOK (ともっく)」

その他のQ&A

- 全国体力・運動能力、運動習慣等
- 千厩アイスアリーナの早期改修
- 一関市公式ホームページの改善
- リニューアルした一関市公式ホームページの公開時期

菅原 行奈 議員
すがわら あんな

孫と遊ぶこと

みんなの食堂への支援は

Q みんなの食堂は、世代を超えた交流の場であり大変意義深い。報償金を増額する考えはないか伺う。

A 報償金は、地域の誰もが安心して集える場づくりを市民に主体的に行ってもらおうという趣旨があり、経済的支援が目的ではなく、感謝と励ましと位置づけている。令和8年度から「子どもの居場所づくり推進事業費補助金」と「みんなの食堂支援事業」を統合し、「^{*7}こども食堂応援事業費」とする。新規開設時だけでなく継続的に活動している団体への支援の拡充を図った。継続支援は30万円が上限、開設支援を受けていない団体には1回限り50万円を上限とした。また、開催謝礼は食事を提供する場合1回当たり5,000円、提供がない場合は3,000円を交付する。



みんなの食堂の様子

その他のQ&A

- 移住定住者への支援制度は

石黒 一広 議員
いしぐろ かずひろ

納豆こうじ作り

外国人就労者の受け入れは

Q 人手不足や人口減少は深刻で、地域経済を維持する上で外国人就労者が必要であると認識している一方、当地域との文化や生活習慣の相違により摩擦が生じる可能性があり、今後急増した場合に地域へ与える影響を市民と共有していくことが重要だと考える。^{*6}「特定技能2号」が大幅に条件緩和されたことを踏まえ、長期在留で就労している外国人と帯同家族は現在何人いるのか。

A 市独自には把握していないが、岩手労働局が公表している一関公共職業安定所管内の外国人就労者数は、令和7年10月末で810人、うち特定技能対象の人は224人。市内事業所としても貴重な技能を有する労働者であり、今後も良好な関係を維持できると考えている。



外国人労働者

その他のQ&A

- 働き方改革による人手不足を背景とした雇用環境への影響
- 有機農業の販路拡大

沼倉 憲二 議員
ぬまくら けんじ

特になし

インフラ整備と市内業者の役割は

Q 道路、橋、水道などのインフラは市民ニーズも多く、予算を確保して整備を進めるべきでは。

A インフラは市民生活や経済活動を支え、重要であることから新年度は2度の震災を除き、過去最大の予算額を計上した。

Q インフラ整備を担っている市内業者が地元を果たしている役割は大きく、その発展につながるよう市は取り組むべきではないか。

A 市内業者はインフラ整備や雇用の確保、災害時や除雪といった緊急対応など、地域経済や市民生活に大きな役割を果たしている。市内業者優先や早期発注、工事の平準化、工事単価の見直しなどに取り組んでいる。



市道二日町曲田線の改良舗装工事

その他のQ&A

- 市長の新年度施政方針
- 職員の確保と基金の在り方

***9 JR一ノ関駅東西自由通路**
一ノ関駅の西口と東口を徒歩で行き来できるようにする通路。平成16年の一ノ関駅東口オープン以来、整備を望む声があり、市が調査を進めている。

***8 ふるさと応援基金**
一関市が受け取ったふるさと納税(市ふるさと応援寄附)を積み立て、さまざまな事業に活用するための基金。

***7 こども食堂応援事業費**
これまでの2事業を見直し、令和8年度から支援対象や内容をより実態に即した制度に一本化する。継続的に実施する団体への支援を拡大するのが狙い。

***6 特定技能**
労働力の確保を目的に導入された在留資格。一定の技能が必要で在留期間5年の1号、熟練した技能を持ち在留期間に上限のない2号がある。



千葉ちあき 議員 ちば ちあき 三角錐のルービックキューブ

厳美溪100周年記念行事は

Q 令和9年に国の名勝天然記念物指定100周年という大きな節目を迎える厳美溪の記念行事を、どのように考えているか伺う。

A 令和7年に狛鼻溪が名勝指定100周年を迎えた際には、実行委員会を立ち上げ、地域と関係団体が一体となってさまざまな活動を展開した。この取り組みを参考にしながら、厳美溪についても検討していく。

Q 旧国道342号（市道厳美溪中央線）沿いの草木の環境管理は、市で行っているのかを伺う。

A 一部区域は都市公園として市が管理している。磐井川河川敷は管理者が岩手県になる。河川管理者と協議・調整をしながら進めていく必要がある。



四季折々の景観が楽しめる厳美溪

その他のQ&A

- 観光誘致、市内への宿泊促進への取り組みは
- 生涯現役社会に向けた高齢者施策



猪股 晃 議員 いのまた あきら 漬物作り

放課後児童クラブの利用料は

Q 当市の放課後児童クラブの月額利用料は7千円が主流だが、宮城県の登米、栗原両市では3千円、平泉町は5千円、奥州市は2千円となっており、今後、放課後児童クラブの利用者の増加も見込まれる中、住みたいまち、子育て環境が充実したまちづくりの一環として、他自治体の状況を把握、分析し、利用料の低減を検討する考えはないか。

A 他市における利用料設定方法などを情報収集し、市内の放課後児童クラブの運営団体や保護者の意見を聞きながら、子育て支援に係る保護者負担の在り方を総合的に考える中で、利用料についても検討を進めていく。



放課後児童クラブの様子

その他のQ&A

- 農業関係団体・組織からの意見、要請への対応



個人質問



千葉栄生 議員 ちば えいき 脳トレ

ごみ減量化の加速を

Q 指定ごみ袋を使用しない資源ごみの回収方法を検討するため、一関地区広域行政組合が行ったコンテナ回収実証事業について、市としての関わりと対応は。

A 市は事業の円滑な実施に向け、関係団体との調整や回収場所の確保などについて協力した。令和6年度事業で明らかとなった課題は、コンテナを設置する一定の広さが必要であること、コンテナの入れ替えなどの回収作業に時間を要すること。今後は令和7年度実証事業で明らかになった課題や効果を共有しながら、地域の実情や市民の理解、管理体制の確保などを踏まえ、資源回収の在り方について引き続き検証を進めていく。



資源ごみのコンテナ回収に取り組む地域

その他のQ&A

- 住宅環境改善リフォーム補助事業拡充と地元事業者支援



市民の声を聞かせて!



議会モニターと意見交換

令和7年度2回目となる議会モニターと議員（広聴広報委員）の意見交換会を3月26日、市役所で開催しました。

議会だよりや議会運営への提言を頂きました。同日は議会運営、広聴、広報の三つをテーマに、班に分かれてワークショップ形式で意見交換を行いました。参加したモニターからは左のような声が寄せられました。頂いた意見や提言は全議員で共有し、議会活動に生かしていきます。

「限られた時間の中で、議会モニターの方々には熱心に意見交換をしていただき、議会運営などについてさまざまな提言があったところであり、大変参考となりました。議会としても詳しく研究していく必要があるものと思いますので、議員全体で共有し、より良い議会運営にしていきたいと思えます」



猪股晃 広聴広報委員長の話



議会モニターから寄せられた主な意見や提言

テーマ1 議論を深める手法、会議進行 議会運営

- 一問一答方式のやり方を工夫して
- 課題についての集中審議を願う
- 議員がどこまで質問しているのかなど、思い込みの点があるようなので、ルールなどを知る勉強会を開催し確認し合っ

テーマ2 市民と議員の懇談会、議会モ 広聴

- 会場は市役所や市民センターでもよいが、民間施設を利用してカジュアルに開催してほしい
- 事前に参加する議員が分かると良い（この人にこれを言いたい、聞きたい）
- 6グループぐらいで2カ月に1回開催してはどうか
- 市議会サポーター制の導入を

テーマ3 議会だより、ホームページに 広報

- 議会だよりは形式（様式）が変わったことで、見やすい、手に取りやすい
- 一般質問の要約は大変だと思うが、限られた文字数の中でまとまっている
- 議員の出身地が分かると目に入るのでは



市民の



これからの時代を
たくましく生きて

くまがいりつこ
熊谷律子さん (藤沢町大籠)

今から5年前、思ってもいなかった息子の彼女との初対面。初孫が生まれ、昨年には2人目の孫も誕生して目まぐるしく過ぎていく毎日。生活に潤いと楽しさを与えてくれるママと2人の孫たち。しかし、そんな孫たちの将来が、ふと不安になることがあります。上の孫と同年の子は20人ぐらいで、自分の子供たちの時代の5分の1ほどの人数しかいません。人口減少が進む時代を、孫たちはたくましく生き抜いていかなければなりません。これからの一関市を背負っていく子供たちや孫たちへのお力添えをお願いします。



日々の暮らしで思うこと
まちづくりを期待することなど
市民の声を聞きました

熱気球が飛ぶまち
空の楽しさを知って

よしいいくふみ
吉井郁文さん (一関市萩荘)



空を楽しむ一関・平泉黄金の國バルーンクラブで活動しています。クラブでは毎年10月に行われているバルーンフェスティバルや、各地のイベントでの係留体験搭乗会でスタッフとして携わっているほか、秋から冬にかけてのシーズンには熱気球の自由飛行を行い、一関の空を飛んでいます。活動を通して地域の方々に熱気球を知ってもらったり、乗ったり触れたりしてもらいながらスケールの大きさや空の楽しさをPRしています。これからも「一関市は熱気球が飛ぶまち」と皆さんに言ってもらえるように頑張ります。

次の通常会議の予定は
6/16(火)～6/26(金)

会議日程はホームページをご覧ください。詳しくは議会事務局(☎② 8604)までお問い合わせください。

議事を傍聴してみませんか

実際に議場に足を運んで、生の議会をご覧になってみませんか。お気軽にお越しください。

インターネットで生中継

議会(本会議)の様態をライブ配信しています。議会のホームページからアクセスしてください。

一関市議会



今号の COVER にぎやかに せんまや夜市

千厩町の新町・本町両商店街で4～10月の第2土曜日に開催される「せんまや夜市」。歩行者天国となる通りには多くの人が繰り出し、にぎわいを見せます。

イラストレーター：有華(市内在住)



待受画像
ダウンロード



編集後記

今号は若手農業者の組織取材した特集をはじめ、2月通常会議における令和8年度予算審議や各議案の審議などを掲載しました。市当局から提案された予算案を一つ一つ確認し質疑を行う中で、その責任の重さを強く実感しました。広聴広報委員として、市民の声を的確に受け止めるとともに、議会の取り組みを分かりやすく伝え、今後も市民と共にある議会を目指して誠実に取り組んでまいります。(委員 石黒一広)

広聴広報
委員会

【委員長】 猪股 晃 【副委員長】 菅原 行奈
【委員】 千葉ちあき 皆川 千秋 森 英隆 佐藤 進治
千葉 誠 石黒 一広 佐藤真由美